

対称移動を表す式

直線 $y = mx$ に関する対称移動は、

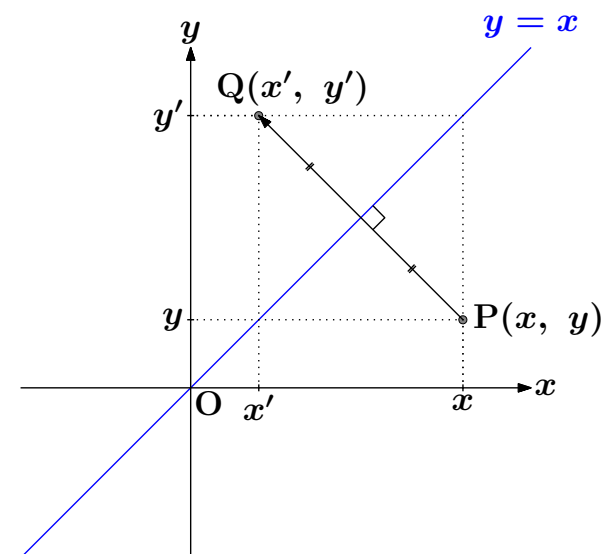
$$\begin{cases} x' = ax + by \\ y' = cx + dy \end{cases}$$

と表すことができる。

直線 $y = x$ に関する対称移動は、

$$\begin{cases} x' = 0x + 1y \\ y' = 1x + 0y \end{cases} \leftarrow \begin{cases} x' = y \\ y' = x \end{cases}$$

と表すことができる。

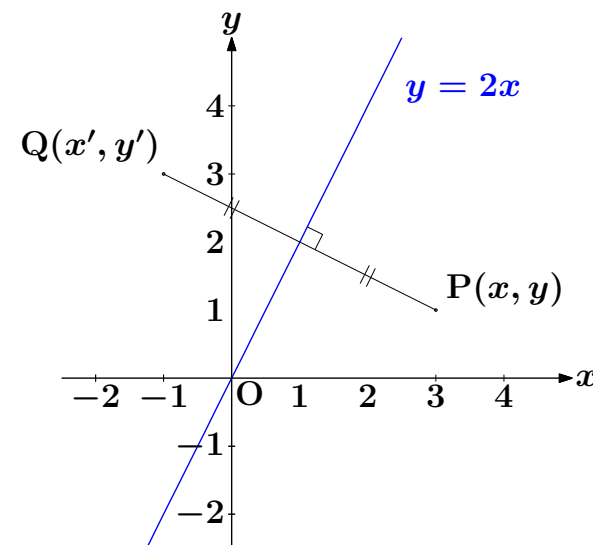


直線 $y = 2x$ の場合

直線 $y = 2x$ に関する対称移動は、

$$\begin{cases} x' = ax + by \\ y' = cx + dy \end{cases}$$

と表すことができる。



QRコードのリンク先にある図で、
 $m = 2$ の場合が確認できる。